

事務事業評価シート(平成21年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ【Plan1】

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名		担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名				
02505	地域情報化事業		まちづくり政策課	情報有線係	松尾一利	加藤恒男				
	一次評価年月日	平成 22 年 6 月 25 日	連絡先(内線)		2620					
事務事業実施の根拠・位置づけ	会計区分		事業コード	事業名(歳出予算見積書)						
	☒	一般	☐	特別	0225	情報通信事業事務				
	☐	一般	☒	特別		#N/A				
	章		(コード選択)	3章	夢のある地域形成					
	節		(コード選択)	4節	活力と夢を育む情報化を推進する					
	項[基本施策]		(コード選択)	341	情報通信基盤の活用と普及					
第四次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ			主な取り組み	(コード選択)	3412	町光ファイバー通信網の整備・活用				
関連する計画等への位置づけ		☒	第四次行財政改革大綱	☐	3ヶ年実施計画	☐	主要業務報告	☐	その他	
事務期間		(開始)	13 年度	~	(終了予定)	年度	L	開始時期不明	☒	終期設定なし

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)(Plan2)

①対象(～に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

町内企業及び町内各種団体

②目的(意図)(～という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

光ファイバ高速ネットワークの利活用促進と安価な情報通信サービスの提供

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

- 辰野町の光ファイバーを区等の施設へ接続し、通信回線の確保を図る。
- 辰野町の光ファイバーを町内企業等へ開放し、通信回線の確保を図る。
-
-

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		20年度	21年度	22年度(見込み)		22年度	年度(見込み)	
①	指標名	光ファイバーを敷設した各区へのインターネット接続サービス		箇所	15	15	15	14
	説明	各区へは、無料でインターネットサービスを実施している。		目標値設定の根拠	町内の各区公民館等への接続サービス件数			
②	指標名	光ファイバーを敷設した企業及び他団体へのインターネット接続サービス		件	7	7	7	6
	説明	高等学校、大学、商工会等へ安価な有料インターネット接続サービスを実施している。		目標値設定の根拠	他団体等への接続件数			

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。【Do2】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		20年度	21年度	22年度(見込み)		22年度	年度(見込み)	
①	指標名	町内各地区の接続達成度		%	75	76	76	82
	説明	町内各区への接続サービス度		目標値設定の根拠	町内17区へのサービスを目標とする。			
②	指標名	町内企業等からのインターネット接続料		千円	2,147	2,277	2,277	1,191
	説明	町内企業等からのインターネット接続料金		目標値設定の根拠	他団体等の接続料金実績による			

(5) 総事業費(コスト)の推移【Do3】

※事業費の算定方法 ☒ 決算書・予算書等に記載の数字 ☐ 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算)	=①+②	(千円)	24,742	21,033	27,499	27,499													
対前年比		%		85	130.7	100													
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)		(千円)	2,147	2,277	2,277	2,277													
B) 一般財源(税金)		(千円)	22,595	18,756	25,222	25,222													
①事業費		(千円)	22,577	18,865	25,380	25,380													
対前年比		%		83.6	134.5	100													
②人件費の概算		(千円)	2,165	2,168	2,119	2,119													
対前年比		%		100.1	97.8	100													
	課長	課長補佐	係長	一般職員	延べ人数	年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費										
	H21	H22	H23	H21	H22	H23	H21	H22	H23	H20	H21	H22	H23						
町職員(正規職員)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.10	0.10	0.21	0.20	0.20	0.31	0.31	0.30	0.30	2,165	2,168	2,119	2,119
臨時職員	人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート												0	0	0	0			

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	C	A 増加傾向にある B 変化していない C 減少傾向にある D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	B	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	B	A 対象は現在の設定が妥当である Bの場合その具体的な内容をお書きください B 対象の変更の余地がある → 指定管理者のなかには使用しない事業者もあり、公民館も利用にバラツキがある。用途を含め見直しが必要。
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している Bの場合その具体的な内容をお書きください B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある →
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった → D 成果が少なく今後も向上する見込みがない →
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している A・Bの場合その具体的な内容をお書きください B 今後は可能性がある → 上伊那郡下市町村へのインターネット上位回線接続サービスの提供。上伊那広域ネットワークとの接続でバックアップ回線の確保。IP電話網としての活用。 C 今後も可能性はない
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面は余地なし C 一部余地あり → D かなり余地あり →
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	C	A 検討の余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり → 町内企業向けの有料サービスについて、初期費用が安価な民間の通信サービスが開始されたことにより、加入促進の観点では、受益者が実費負担となっている導入時の工事費の扱いを見直す必要がある。 D かなり検討の余地あり →
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している A・Bの場合その具体的な把握方法を、Cの場合その理由をお書きください B 日常業務の中で把握している → 利用者から口頭で要望をいただいている。 C 把握していない

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみを一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(前年度で記入した事業の方向性の具体化内容についての評価やこれまでに事業改善をした経過を記入します。)

業務委託によるシステムの保守管理により、通信障害が起きることなく、安定した通信サービスを提供できた。老朽化しているATMルータ等基幹ネットワークの更新検討を行った。

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

・通信サービスの安定を確保するため、システムの管理点検を業務委託により実施する。 平成22年9月末までに、老朽化した基幹ネットワーク機器の更新を行う。 ・町内全域を網羅した通信基盤としてのさらなる利活用(IP電話、観測・監視機器からのデータ通信等)と未整備区(今村、澤底、唐木沢、小横川区)の対応を研究する。	22年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
	[反映内容] 光ファイバ点検委託、基幹ネットワークシステム運用管理委託、基幹ネットワーク機器使用料

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

光ファイバーネットワーク回線の、民間事業者の利用促進を図る。	上位の施策の推進に貢献していますか。 <input type="checkbox"/> をチェック <input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input checked="" type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小
--------------------------------	--

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止



b 上記 a~e を選択